



野栄地区社協による模擬防災訓練

## 目次

令和3年度事業計画及び予算	P2
防災模擬訓練、災害対応寄付つき自動販売機設置	P3
生活資金がお困りの方へ	P4
匝瑳市地域支え合い推進会議、ちょこっとサービス担い手養成講座	P5
新型コロナウイルス感染予防対策	P6
社協事業紹介	P7
寄付お礼、共同募金、ボランティア情報、シニアの安心生活ガイド	P8

# 令和3年度 事業計画及び予算 (案)

(単位:千円)

## ～ 主な事業 (取組み) ～

### ●生活困窮者自立支援事業(市受託事業) 生活福祉資金貸付事業(県社協受託事業) による自立支援相談事業

生活困窮者自立支援事業及び生活福祉資金貸付事業により、何らかの理由で自立した生活が出来なくなった世帯に対し伴走型の支援を行う事で世帯が自立した生活を送れるよう支援を行います。

### ●生活支援体制整備事業(市受託事業)の推進

誰もが住み慣れた地域で暮らし続けることが出来るよう「生活支援体制整備事業」を実施、高齢化が進む中、住民同士が主体となった支え合い・助け合い活動を推進していきます。

### ●生活支援サービス(ちょこっとサービス)

協力会員として登録された方々によるごみ捨てや買い物などの日常生活に必要な生活支援サービスを提供します。

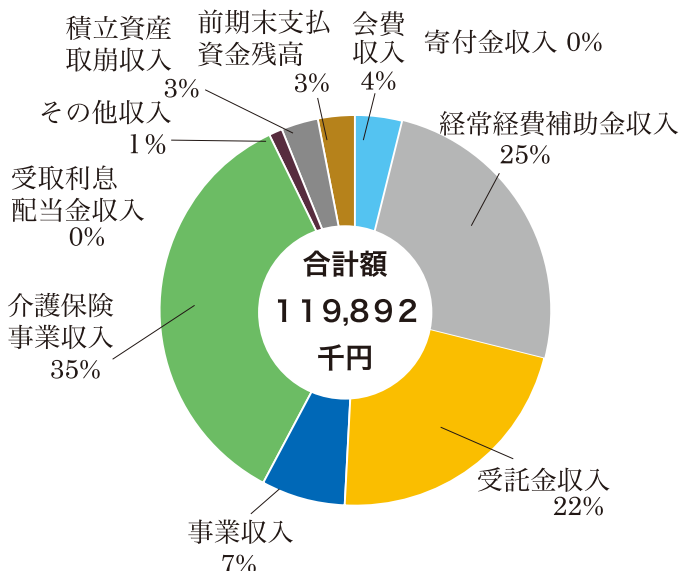
### ●第2次地域福祉活動計画の推進

「住み慣れた地域で安心して暮らせる地域社会(地域力)の構築」をめざすため地域住民、行政、福祉団体等と連携して計画の推進を図ります。

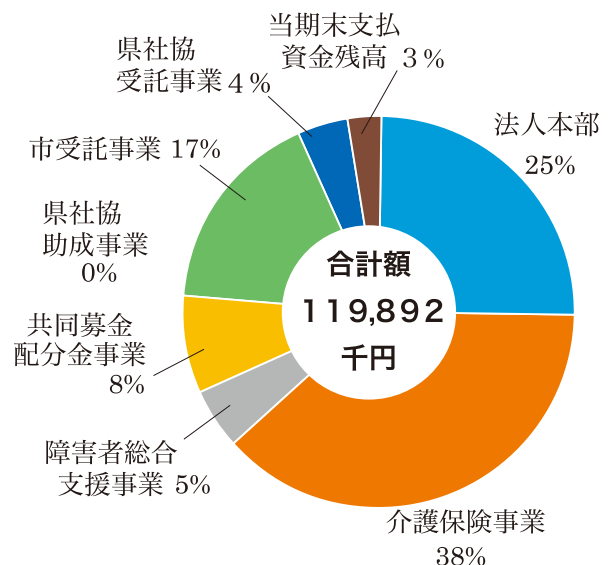
収入		科目	金額
収入		会費収入	4,425
		寄付金収入	305
		経常経費補助金収入	29,781
		受託金収入	26,322
		事業収入	8,481
		介護保険事業収入	42,735
		受取利息配当金収入	5
		その他の収入	780
		積立資産取崩収入	3,700
		前期末支払資金残高	3,358
	合計	119,892	
支出		事業	金額
支出		法人本部	30,063
		介護保険事業	45,685
		障害者総合支援事業	5,325
		共同募金配分金事業	9,390
		県社協助成事業	66
		市受託事業	20,776
		県社協受託事業	4,576
		当期末支払資金残高	4,011
	合計	119,892	

※ 理事会の決議を経て評議員会の承認後に、正式な事業計画及び予算となります。

## 令和3年度予算「収入」



## 令和3年度予算「支出」



# 災害に備えて

## ～野栄地区社協 第1回模擬防災訓練～

昨年も7月に九州各地をはじめとした全国の広い範囲において豪雨災害が発生し、家屋の浸水等の被害が発生するなど、災害への備えが益々大事になってきています。

地区社会福祉協議会では、毎年9月1日の防災の日を前後に、要援護者台帳の更新も兼ねて、要援護者の安否確認訓練が行われていますが、昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、安否確認活動が制限されることとなりました。

そのような状況の中、野栄地区社会福祉協議会では、避難行動要支援者の安否の確認等、災害直後から迅速な対応を行うことを目的として、令和2年10月16日(金)に、のさか図書館2階学習室において第1回目の模擬防災訓練を実施しました。

この訓練は、千葉県に台風が上陸し、野栄地域においても家屋や道路などに甚大な被害が相当数発生したことを想定し、緊急災害対策会議を開くところ

から始まり、災害対策本部が中心となって、要支援者の安否の確認や被災状況等の確認をおこなったことを想定した訓練を行いました。

予め決められた台詞に基づいた訓練ではありませんでしたが、緊張感漂い身の引き締まる訓練でした。



令和2年10月16日 模擬防災訓練の様子

## パークゴルフそうさに自販機設置

～共興地区社協 災害対応寄付つき自動販売機設置～

台風や地震などの自然災害が発生した際、物資の供給が途絶えてしまうことがあるため、災害時の備えとして飲料水などの蓄えが大事となります。しかし、いざ準備を行うことはなかなか難し



災害対応寄付付き自動販売機

いものですが、共興地区社会福祉協議会では、災害時にも対応ができる自動販売機を、「パークゴルフそうさ」のオープンに合わせて、敷地内に設置しました。

この自動販売機は、災害時などの急な停電の際にも飲料水を提供できることが利点としてありますが、パークゴルフを利用される方々の水分補給にも役立ちます。

パークゴルフは全18ホールを回るのに約1時間から2時間かかるため、途中で水分を補給することは健康維持のうえで大事となります。

自動販売機の売り上げの一部は、共興地区社会福祉協議会における地域福祉活動に活用されます。



# 生活資金がお困りの方へ

## 1. 生活費の貸付

新型コロナウイルスの影響により、収入が減少し生活が困窮する方への「新型コロナウイルス特例貸付」は、令和3年3月末で受付が終了となりますが、4月以降は本則に基づく貸付（下図参照。）になりますので、詳細等、お問い合わせ先にてご確認ください。

また、4月以降も政府からの発令により変更となる可能性がありますので、詳細等お問い合わせください。

貸付の種類	貸付の詳細	貸付の例
総合支援資金	失業等により収入が減少し、生計の維持ができなくなった世帯への貸付。	・失業し生活に困っている。 ・再就職するまでの生活費を借りたい。
福祉費	地域生活の維持や、よりよくするために一時的に必要な経費の貸付。	・引越しや葬儀の費用が足りない。 ・技能習得のために、一定期間収入がなくなる
緊急小口資金	緊急かつ一時的に世帯の生計維持が困難となる場合の貸付。	・初任給までの生活費が必要。 ・医療費の支払いにより、生活費が不足した。
教育支援金	高校・大学等への就学に必要な経費の貸付。	・高校、大学等への就学費用を借りたい。
不動産担保型生活資金	お住まいの居住用不動産を担保にした生活費の貸付。	・継続して持ち家で生活したいが、生活費となる安定した収入が少ない。

### 【お問い合わせ先】

- ・ 匝瑳市社会福祉協議会 67-5200（受付時間 月～金 8:30~17:15）
- ・ 厚生労働省 個人向け緊急小口資金・総合支援資金相談 0120-46-1999  
（受付時間 9:00~21:00 土日・祝日を含む）

## 2. 住居確保給付金

失業等に伴う収入減少等により住居を失うおそれのある方等に対して、家賃相当額を原則3ヶ月支給し、住まいと就労の機会の確保に向けた支援を行います。支給額は、市区町村ごとに定める額を、賃貸住宅の賃貸人や不動産媒介事業者等へ自治体から直接支払われます。

### 【お問い合わせ先】

- ・ 匝瑳市社会福祉協議会 67 - 5200（受付時間 月～金 8:30~17:15）
- ・ 厚生労働省 住居確保給付金相談 0120 - 23 - 5572  
（受付時間 9:00~21:00 土日・祝日を含む）

## 支え合い・助け合い活動の推進に向けて ～匝瑳市地域支え合い推進会議～

匝瑳市地域支え合い推進会議では、市内に3つある中学校区ごとに、構成員から選出されたリーダーを中心として、支え合い・助け合い活動の推進に向けて活動を行っていくこととなりました。



令和2年11月27日 八日市場第一中学校区における支え合い・助け合い活動説明会の様子

八日市場第一中学校区（豊和・椿海・平和・共興）では、4地区の関係団体の代表者に参加いただき、令和2年11月27日（金）のさか図書館2階学習室において支え合い・助け合い活動説明会を開催しました。

リーダーを務めている大木三喜男氏の司会の下、匝瑳市地域支え合い推進会議の座長を務める大木公正氏の挨拶から始まり、何故、支え合い・助け合い活動が必要となるか、様々な統計データを用いて説明を行いました。

次に、支え合い・助け合い活動を先駆的に行っている、共興地区社会福祉協議会の取り組みについて、理事を務めている佐藤眞由美氏より、紹介をいただきました。

質疑の時間では、共興地区社会福祉協議会の取り組みに対する質問や、今後の取り組みの推進に向けて、活発な意見交換となりました。

大木三喜男氏のスムーズな進行も手伝い、最後は大きな拍手で閉会となりました。

## 住民同士の助け合いの推進に向けて

～ちょこっとサービス担い手養成講座～

匝瑳市社会福祉協議会では、ごみすてや買い物などの、日常生活のちょっとした困りごとに対し、住民同士の助け合いの仕組みづくりに向けて取り組んでいます。

困りごとを抱える住民の方々へのサポート役となる「担い手」を養成するための講座を、令和3年1月から2月にかけて、のさか図書館2階学習室において行いました。

当会では、有償型の在宅福祉サービス「ちょこっとサービス事業」の担い手の要件の1つとして、この講座の受講が必要となります。協力いただける方は、社会福祉協議会（67-5200）までお問い合わせください。



令和3年1月23日  
ちょこっとサービス担い手養成講座の様子

# 新型コロナウイルス感染予防対策

本年1月7日に新型コロナウイルス対応の特別措置法に基づく緊急事態宣言が千葉県を含む4都県に発令され、未だ予断を許さない状況が続いていますので、引き続き感染予防に努めていきましょう。

## 1. 新型コロナウイルス感染症対策分科会より

### 感染リスクが高まる「5つの場面」

#### 場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



#### 場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



#### 場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話することで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の中でも注意が必要。



#### 場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



#### 場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

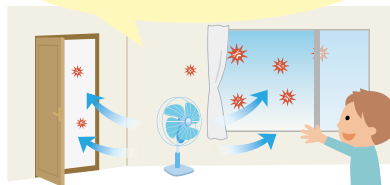


## 2. 一人ひとりができる新型コロナウイルス感染症対策 (厚生労働省より)

他の人と  
十分な距離を取る!



窓やドアを開け  
こまめに換気を!



屋外でも密集するような  
運動は避けましょう!

少人数の散歩や  
ジョギングなどは大丈夫



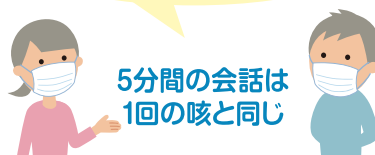
飲食店でも距離を取りましょう!

- 大人数での会食は避ける
- 隣と一つ飛ばしに座る
- 互い違いに座る

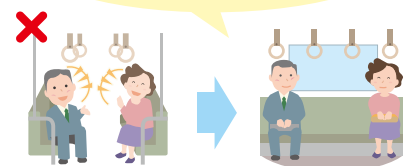


会話をするときは  
マスクをつけましょう!

5分間の会話は  
1回の咳と同じ



電車やエレベーターでは  
会話を慎みましょう!



# 社協事業の紹介

その他事業は8ページを参照ください

## あんしん箱の配付

あんしん箱は、急な入院や災害発生時に備えて、日用品・緊急連絡カードなどを詰め込んでおける箱です。

緊急連絡カードは、救急隊の方々や医療機関からご家族等へ連絡を行う際に役立てることが出来ます。

配付対象者は、市内在住の70歳以上のひとり暮らしの高齢者、75歳以上の高齢者夫婦世帯、障がいをお持ちの方、担当地区の民生委員が認めた世帯となります。

無料で配付しておりますので、ご希望の方はお住まいの地区担当の民生委員または社会福祉協議会(67-5200)までお問い合わせ下さい。



## 車いすの貸出

お年寄りや障がいのある方、けがなどによって一時的にお困りの方に、車いすを無料で貸出しています。(3ヶ月以内)

急に歩行が困難となっても、車いすを利用することでお出かけの際には移動のための一助となります。

ご希望の方は、社会福祉協議会(67-5200)までお問い合わせ下さい。



## 無料法律相談

4月	12月	26月
5月	10月	24月
6月	14月	28月
7月	12月	26月
8月	10月(火)	23月
9月	13月	27月

10月～3月はお問い合わせ下さい。



社会福祉協議会では、無料法律相談を行っています。事前のご予約が必要となりますので、ご希望の方は、67-5200までお問い合わせ下さい。

時間: 午後1時～

場所: 野栄福祉センター



## あたたかいご寄付ありがとうございます

令和2年9月16日~令和3年2月28日まで  
(順不同)

昭和13年度 栄小学校卒業生一同 様  
山崎 昭 様  
銚子商工信用組合 信友会 様  
日蓮宗千葉県東部宗務所 様  
匿名6名 様

※その他、多くの方より食材等のご寄付を  
頂きました。ありがとうございました。

## 令和2年度 共同募金

令和3年2月末現在、お寄せいただいた募金額は  
次のとおりです。

募金総額	10,626,222円
赤い羽根共同募金	4,340,137円
歳末たすけあい運動	6,286,085円

令和2年7月に九州各地で発生した台風及び  
大雨災害で被害に遭われた方に対し  
て災害見舞金としてこの共同募金が  
活用されております。

ご協力ありがとうございました。



## ボランティア活動への支援

### ボランティアセンターの運営

- ボランティア活動の紹介・登録等の受付
- ボランティア活動保険に関する相談と受付手続き等
- ボランティア活動の啓発、情報の発信  
(ボランティア情報誌「タッチ」の発行)
- 福祉教育への協力  
(福祉出前講座のコーディネート)
- 福祉体験機器の貸出  
(車いす・白杖・簡易点字器・シニア体験用具等)
- ボランティアフェスタ開催の協力

## 在宅高齢者の日常生活に役立つ冊子 ～シニアの安心生活ガイド～

宅配や出張などをしてくれるお店の他、生活  
支援や地域の集いの場に関する情報など、高齢  
者の方の日常の暮らしに役立つ情報が掲載され  
ています。

この冊子を希望される方は、社会福祉協議会  
(67-5200) までご連絡ください。

## 社協事業の紹介

### 生活福祉資金貸付事業

高齢者世帯、低所得者世帯、障がい者世帯の経  
済的自立と安定した生活の維持ができるように、  
資金の貸し付けを行います。

### 生活困窮者自立支援事業(市受託事業)

経済的困窮など生活上の困りごとがある方を対  
象に、自立に関する相談等、包括的な支援を行  
います。

### 日常生活自立支援事業「すまいる」

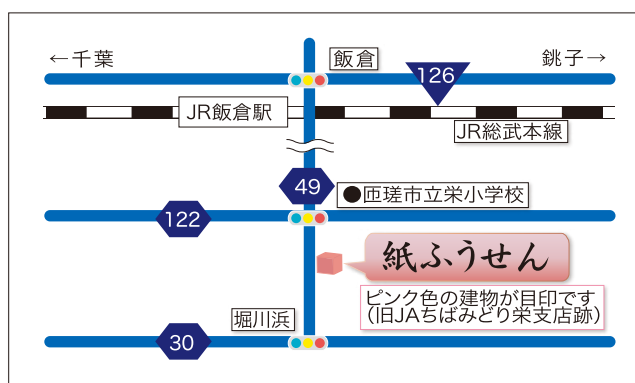
認知症など判断能力が不十分でない高齢者や障  
がい者の方を対象に、福祉サービスや日常的な金  
銭管理などの援助を行います。

### その他の事業一覧

訪問介護事業  
移動支援事業(市受託事業)  
居宅介護・重度訪問介護事業  
生活支援体制整備事業(市受託事業)  
市シニアクラブ連合会事務局の運営

## 小規模多機能型居宅介護事業所 「紙ふうせん」

紙ふうせんでは、利用者の方々が可能な限り自  
立した日常生活を送ることができるよう、「通い」  
を中心に、「宿泊」や「訪問」のサービスを組み  
合わせ、家庭的な雰囲気と地域の方々との交流の  
下、住み慣れた地域で生活ができるよう必要な支  
援を行っています。



千葉県匝瑳市栢田 1250 番地  
☎ 0479 (67) 5777